



【 出 席 報 告 】

・会員数 54名 ・出席数 33名 ・欠席数 21名
・当日出席率 64.00% ・前々回修正出席率 100%

<欠席会員>阿部、青野(淳)、合田、平田、冠、木村、小堀、宮道、村上(修)、村上(裕)、西本、岡本、大河内、八木(真)、八木(正)、八木(伸)、山本、吉田

〔免除会員〕青野(明)、檜垣(巧)、白石

<5/30欠席補填> (5/21 今治南) 桑森 (5/27 今治北) 村上(裕) (6/3 今治北) 阿部、別府、岡本

◇ガバナー補佐挨拶・八塚誠一ガバナー補佐:3月のIMでは全員登録していただき、ありがとうございました。不安と後悔で始まった任期もあと17日。84日の実働は土日のことが多く、孫と遊ぶ時間が減ったことと卓話が苦痛でした。いろんな会議で多くの方と出会い、さまざまな委員会の取り組みに感動すると共に、これでロータリーが成り立っているのだとしみじみ感じました。今ではやって良かったと思います。今治RCのますますのご発展をお祈りします。▼瀧山一甫次年度ガバナー補佐:ロータリーの心もそれほどわかっておらず、知見もほとんどありません。それでもクラブとガバナー事務所の橋渡しを丁寧に、間違いなくすることをお誓い申し上げます。どうぞご協力をお願いします。

◇別府孝也会員退会挨拶・6月の株主総会で役員を退任し、6月20日付けで子会社である伊予トータルサービスの社長に就任します。勤続38年、出身が菊間ですから最後に今治で仕事ができることが幸せでした。今治にも支店がありますのでお目にかかることもあろうかと思えます。歴史と伝統ある今治RCは2年の在籍でしたが、本当にありがとうございました。

◇会長報告・6月8日(土)公益財団法人日本青年会議所第49回愛媛ブロック大会今治大会記念式典に出席してきました。

プログラム委員会アワー

◆田中良史委員長『時間との闘い』:主な役割は魅力ある例会づくりと例会のスムーズな進行を計ること。例会運営において最も大事なのが時間との闘い。経験豊富な尾越SAA、河野幹事に時間配分の指示をいただくものの、卓話時間の超過や余剰をいかに防ぐかが課題です。卓話時間は食事メニューによっても変わりますし、お客さま紹介や誕生日スピーチ、入会式の有無、そのそれぞれが明確な時間指定がないために変動しがち。クラブ内の話であれば臨機応変に対応すればいいのですが、外部卓話の場合はそういきません。卓話時間20分、13時30分には必ず終了など、事前の打ち合わせがちゃんとできていればいいのですが、長引いた場合にストップは言いづらいものです。逆に短い時は久米ロータリー情報委員長の「ためになるロータリーミニ情報」に助けられています。▼さて時間との闘いと言えばバスケットボール。ネットに区切られていない、反対向きでプレーしている人がいない、攻守が流動的で同じ人が行う、ゴールが3m5cmの空中にある、シュート場所により1~3点の違いがある、時間に関するルールが緻密である、などの特徴があります。ボクシングや柔道、サッカーなども時間制のスポーツですが、ダウンしても時計はそのまま進み、最後にアディショナルタイムとして加算されることはあるものの、その時間は極めてあまい。10分×4クォーター制を採用しているバスケットボールにロスタイムの概念はなく、反則の度に時計は止まります。▼バスケットボールはスピード感あふれるゲームを展開するため、ゲームクロックのほかにショットクロックがあります。これは攻守交代して24秒以内にシュートしなければならないというもの。さらにリングに当たったシュートのリバウンドは14秒以内にシュートしなければならない。また、ゴール下のペイントエリアには3秒しかとどまれない、スローインやパスは5秒以内に行わなければならない、バックコートからフロントコートへ8秒以内に運ばなければならない、などのルールもあります。▼職場訪問など魅力ある例会が既に存在しており、私は年間プログラムは前年を踏襲しました。急げという時間との闘い、時間を十分に使ってスローにする闘い、時間との闘いには両方の意味があります。次年度はいろんな時間の使い方時代ニーズに応えた、さらに魅力ある例会になることと思えます。<ゲスト>愛媛第I分区ガバナー補佐 八塚誠一様、愛媛第I分区次期ガバナー補佐 瀧山一甫様



次回例会(6月20日)

【 理事・委員長退任挨拶 】

<会員誕生日祝> 岡本 康利氏 (6/26)

<入会記念日祝> 眞鍋 次男氏 (6/21) 平尾 浩一郎氏 (6/22)

[俵屋]